

2025年2月20日
SCSK株式会社

SCSK、「人的資本リーダーズ 2024」および 「人的資本経営品質 2024(ゴールド)」に選定

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、一般社団法人 HR テクノロジーコンソーシアム、HR 総研(ProFuture 株式会社)、MS & AD インターリスク総研株式会社、一般社団法人的資本と企業価値向上研究会が共同で実施した「人的資本調査 2024」において、「人的資本リーダーズ 2024」ならびに「人的資本経営品質 ゴールド」に選出されたことをお知らせします。



人的資本リーダーズ
2024



人的資本経営品質
2024

1. 「人的資本調査 2024」について

「人的資本調査 2024」(調査実施期間:2024年8月27日~12月13日)では、206の回答企業・団体の中から、企業の人的資本に関する取り組みを審査・評価し、特に優秀な取り組みを選出・表彰します。学識経験者で構成された選考委員により優れた人的資本経営・情報開示への取り組みと認められた企業が「人的資本リーダーズ 2024」に選出され、2024年度は10社が表彰されました。また、人的資本経営・開示の取り組みが高水準で実践されていると認められた企業17社が「人的資本経営品質 ゴールド」に選出されました。

当社は、Well-Beingに関する独自指標「SCSK Well-Being Score」を設定して経営戦略との関連付けが明確である点、コーポレート部門横断で人材戦略に取り組んでいる点、及び業種特性上の人材リスクを十分に認識した上で人的資本経営に取り組んでいる点が評価されました。

2. SCSKの取り組み

SCSKは、「夢ある未来を、共に創る」を経営理念とし、これを実現する約束の一つ目に「人を大切にします。」を掲げ、さまざまな取り組みを進めています。当社の最大の財産、かつ成長の原動力は“人”であり、人材を資本と捉え、その価値を最大化し、能力を最大限に引き出す人的資本経営の取り組みを早くから進めてきました。

中期経営計画では、経済価値、社会価値、人的資本価値の非財務要素を包含した「総合的企業価値」の飛躍的な向上に取り組む方針を掲げています。人的資本価値の向上については、社員一人ひとりの「人材価値最大化」を基本方針とし、事業戦略と人材戦略の動的な連動を図るため、人財投資サイクル(採用・教育・配置・評価)と制度・施策との連動性を重視した取り組みを進めています。社員の能力開発への積極的な投資とともに、重点施策と経営指標(非財務)を設定し、その進捗を統合報告書や社外ホームページで多様なステークホルダーに向けて積極的に情報を発信することで、人材戦略の実効性を高めています。



※1. 社員意識調査で、「働きやすい会社」および「やりがいのある会社」の両項目にポジティブ回答を行った社員の割合。

2024年3月期の実績(単体)は、それぞれ 89.3%、78.0%。

※2. 社員意識調査で、「自分の能力が十分活かされている」項目にポジティブ回答し、さらに健康アンケートで「健康な状態で発揮できるパフォーマンスを 100%としたときに 80%以上発揮出来ている」と回答した社員の割合。

2024年3月期実績(単体)は、それぞれ 76.1%、80.2%。

※3. 2023年3月期実績(単体)に対する比率を算出。2024年3月期実績(単体)は 1.3 倍。

当社は、「働きやすさ」と「働きがい」を実感できる会社を目指し、社会価値や経済価値創出への貢献を通じた働きがいやエンゲージメントを高める Well-Being 経営を推進しています。今後も、社員一人ひとりの主体的な貢献意欲を価値創出の原動力とし、人材価値を最大化する人的資本経営の実践により、総合的企業価値の飛躍的な向上に取り組んでいきます。

【関連情報】

「人的資本リーダーズ2024」特設サイト:https://www.hrpro.co.jp/human_capital_survey/2024/

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 志村

TEL:03-5166-1150